

LINE 乗っ取り詐欺に注意

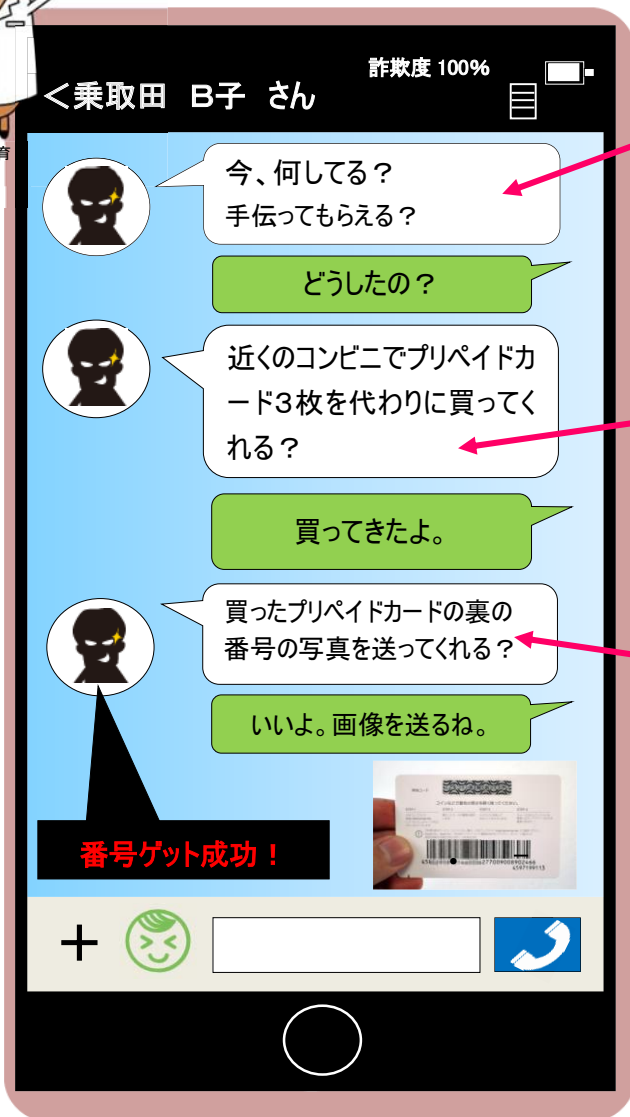
手口その2

「代わりにプリペイドカードを買ってきて・・・」

乗っ取った LINE アカウントの持ち主になりすまして、コンビニで電子マネーのプリペイドカードを買うように促し、買ってきたプリペイドカードの裏に書いてある「プリペイドカード番号」を聞き出して、その番号を使って現金化するという手口を紹介します。一度カード番号を伝えてしまうと取り戻すのは困難なため、注意が必要です。



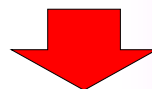
北海道消費者教育
PR キャラクター
「かしこしか」



犯人は、乗っ取った携帯番号と認証番号で新しいアカウントを作り、あなたの友人のプロフィール画像と名前を使って、その人になりすまします。

コンビニなどで手軽に手に入る電子マネーのプリペイドカードを購入するよう促します。

あなたが、プリペイドカードを購入すると、プリペイドカードの裏に書かれた番号を写真で撮るように勧めてきます。



犯人は、プリペイドカード番号を入手すると、その番号を使って、すぐに現金化します。

消費者の皆様へのアドバイス

- ・「コンビニでプリペイドカードを買ってきて」は詐欺の可能性があります。LINE に登録している家族や友人でもメッセージのやりとりだけで、プリペイドカードを買わないでください。
- ・家族や友人からプリペイドカードの購入を頼まれた場合は、必ず直接本人に確認しましょう。
- ・プリペイドカードに記載された番号を相手に伝えることは、購入した価値を相手に全て渡したと同じです。いったん相手に渡した価値を取り戻すことは非常に困難です。
- ・プリペイドカード番号等を伝えてトラブルになった場合には、早急にプリペイドカードの発行会社に連絡しましょう。